

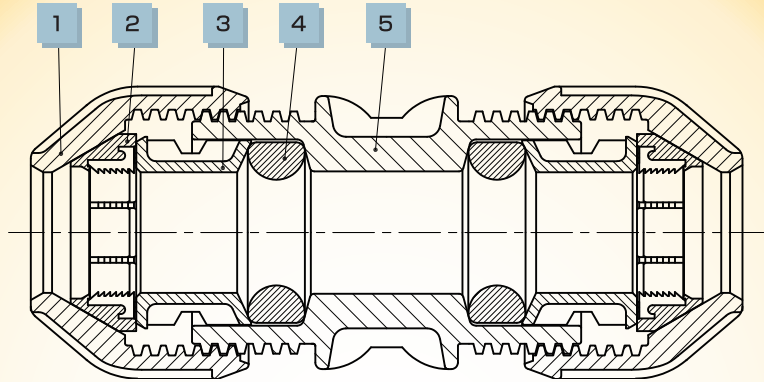
ポリグリップUTC® (Universal Transition Coupling)

POLY GRIP UTC

■特 長

1. 部品の交換なく、さまざまなパイプに対応可能。
2. 樹脂製であるため軽量で扱いが容易。
3. ボディ内側はパイプが通過するため、補修用としても使用可能。
4. 日本水道協会の第三者認証取得済み。

■構造図



■材 質

No.	部品名称	材 質
1	ナット	ポリプロピレン
2	スプリットリング	POM、ステンレス
3	スペーサー	ポリプロピレン
4	パッキン	合成ゴム
5	ボディ	ポリプロピレン

■仕 様

使 用 流 体／水道水

使用温度範囲／20℃±15℃

最高使用圧力／0.75MPa

日本水道協会認証登録番号／G-467



■施工手順



差込み深さの確認

ナットがボディのフランジ部から10ミリ以上緩んでいる状態で、ナットの端面よりボディのフランジ部以上の差込み深さの基準位置を指で押さえ、白マジック等で印を付けます。



管の挿入

差込み深さの基準位置まで管を挿入します。
※パイプ切断面にバリ等が残らないよう注意してください。



ナットの締付け(工具)

パイプレンチ等の工具を使用してナットを締付けます。
※この時、パイプの種類によってボディのフランジ部までナットが締まらない物もあるためご注意ください。

■補修手順 ※水圧を除去した状況にて作業を行ってください。



漏水箇所の見極め

漏水箇所を見極め、漏水箇所を中心に継手を並べ、継手の端面位置に印を付けます。
漏水箇所を極力短く切断します。
※パイプ切断面にバリ等が残らないよう注意してください。



管の挿入

ナットがボディのフランジ部から10ミリ以上緩んでいる状態で一方のパイプに継手を挿入します。
一旦奥まで通過させ、反対側のパイプに挿入し、継手の端面を最初に印を付けた箇所に合わせます。



ナットの締付け(工具)

パイプレンチ等の工具を使用してナットを締付けます。
※この時、パイプの種類によってボディのフランジ部までナットが締まらない物もあるためご注意ください。

■適用管種一覧表

管種	ポリ二層管		ポリ一般管	塩ビ管	配水ポリ管	鋼管 (SGP)	ステンレス 鋼管
	1 種・2 種	3 種	1 種・2 種		1 種		
	JIS K 6762 JP K 002	JIS K 6762	JIS K 6761		JP K 001 PWA 005		
呼び径							
13	21.5	—	21.5	—	21.5	21.7	21.7
20	27.0	25.0	27.0	26.0	27.0	27.2	27.2
25	34.0	32.0	34.0	32.0	34.0	34.0	34.0